

平成 31 年度 生涯学習・社会教育関係職員研修事業パワーアップ
セミナー（1 回目）実施報告書（HP 版）

- ◆開催日時 令和元年 6 月 13 日（木） 10：00～16：00
- ◆会場 山形県青年の家（天童市小路 1-7-8）
- ◆対象 市町村社会教育・生涯学習関係職員（公民館職員・コミュニティセンター職員含む）のうち、経験年数が 2 年未満の初任者
- ◆講師・アドバイザー・事例提供者
 - ・講師 兼 アドバイザー 安藤 耕己 氏（山形大学地域教育文化学部准教授）
 - ・アドバイザー 金澤 和子 氏（山形県家庭教育アドバイザー）
 - ・事例提供者 太田 豊 氏（東根市小田島公民館副館長）
 - 吉田 拓也 氏（鮭川村教育委員会教育課生涯学習係主事）
 - 峰田 順一 氏（前山辺町ふるさと資料館館長）
 - 板垣 鮎葉 氏（村山市教育委員会生涯学習課主事 兼 社会教育主事）
- ◆出席者数 申込者 92 名中 91 名出席（出席率 98.9%）

◆内容

時 間	内 容	
9:30～9:55	受付	
10:00～10:05	開講式	
10:05～10:55	◆講義①「生涯学習・社会教育とは」（講師：安藤耕己氏）	
	休憩	
11:05～12:00	◆講義②「これからの生涯学習・社会教育のトピック」（講師：安藤耕己氏）	
12:00～13:00	昼食休憩	
13:00～13:30	◆講話 「平成 31 年度県社会教育・生涯学習行政施策概要と新任職員に期待すること」 （講師：山形県教育庁文化財生涯学習課生涯学習振興室 藤田雅彦社会教育専門員）	
13:30～16:00	◆事例提供・グループワーク（コース別）	
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ①【公民館・コミセン実務担当者向け】 「先輩からの“ちょこっとメッセージ” ～トンネルを抜けるとそこには・・・～」 ○事例提供者：太田豊氏、吉田拓也氏 ○アドバイザー：金澤和子氏 ○ファシリテーター： 鈴木あすか（山形県生涯学習センター） </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ②【社会教育主管課職員・公民館管理職職員向け】 「地域における生涯学習・社会教育の役割 ～地域や関係機関とのつながり～」 ○事例提供者：峰田順一氏、板垣鮎葉氏 ○アドバイザー：安藤耕己氏 ○ファシリテーター： 岡崎和貴（山形県生涯学習センター） </td> </tr> </table>	①【公民館・コミセン実務担当者向け】 「先輩からの“ちょこっとメッセージ” ～トンネルを抜けるとそこには・・・～」 ○事例提供者：太田豊氏、吉田拓也氏 ○アドバイザー：金澤和子氏 ○ファシリテーター： 鈴木あすか（山形県生涯学習センター）
①【公民館・コミセン実務担当者向け】 「先輩からの“ちょこっとメッセージ” ～トンネルを抜けるとそこには・・・～」 ○事例提供者：太田豊氏、吉田拓也氏 ○アドバイザー：金澤和子氏 ○ファシリテーター： 鈴木あすか（山形県生涯学習センター）	②【社会教育主管課職員・公民館管理職職員向け】 「地域における生涯学習・社会教育の役割 ～地域や関係機関とのつながり～」 ○事例提供者：峰田順一氏、板垣鮎葉氏 ○アドバイザー：安藤耕己氏 ○ファシリテーター： 岡崎和貴（山形県生涯学習センター）	
	閉講式・諸連絡・アンケート記入	

- ◆主催 山形県教育委員会 公益財団法人山形県生涯学習文化財団

◆当日の様子

○午前：講義

- ・「生涯学習・社会教育とは」
- ・「これからの生涯学習・社会教育のトピック」

午前中は講師の安藤氏より、生涯学習・社会教育の基本について、教育基本法や社会教育法の条文、生涯学習社会の概念などを図やスライドを用いてご講義いただきました。



安藤氏の講義の様子

参加者の声

- ・生涯学習・社会教育の歴史から最新のトピックまで、とてもわかりやすく大切な話題ばかりでした。来年度の山大での講習、受講したいです！！
- ・社会教育に関わる仕事をする上での根本を教えていただきました。自分の中の土台の形成が進んだ感じがします。
- ・以前、公民館がどのような役割を果たしていたかが分かって良かった。また、先生が言っていた「コミセンや公民館は伴走者としてサポートする」というのが心に残りました。

○午後：講話

「平成31年度県社会教育・生涯学習行政施策概要と
新任職員に期待すること」

講師の藤田氏より、各市町村の施策や事業に生かせるように、今年度の山形県の社会教育・生涯学習行政施策概要についての説明や、新任職員へのメッセージをいただきました。



藤田氏の講義の様子

参加者の声

- ・エピソードにぐっと引き込まれました。共通の土台、学校教育から社会教育のあり方を考えることができました。
- ・県の教育振興計画、生涯学習振興計画について再確認することができた。
- ・一生、社会教育に関わるという体験、わかりやすかったです。小さい頃から私たちも関わっていたこと、実感しました。不安でしたが、肩肘張らずに取り組んでいけると思います。

○午後：事例提供とグループワーク

【①グループ】「先輩からの“ちょこっと”メッセージ～トンネルを抜けるとそこには・・・～」

午後からは2つのグループに分かれて事例発表やグループワークです。公民館・コミセン実務担当者向けの①グループでは、始めにグループ内で、生涯学習・社会教育に携わるようになって2ヶ月半経った今、困っていることや不安なことなどについて意見交流が行われました。グループ内で「困っていること Best3」をまとめたあと、事例提供者の太田氏と吉田氏より、先輩として昨年度1年間で携わった事業や、ぶつかった壁、乗り越えてきたことなど先輩としてのリアルなお話しをしていただきました。事例提供後は、グループ毎に出された質問についてお二人に伝えていただき、最後に金澤氏よりまとめのお話しをいただきました。



① グループの様子 (1)



① グループの様子 (2)

参加者の声

- ・同じ環境の方々との不安や困りごとの共有、解決方法が聞けたこと、とても勉強になりました。
- ・自分が思っていた公民館事業はとてもかたくなるしいものでした。先パイからの話を聞いて、おぼろしく考えない、補助的な仕事でいいんだと聞き、あくまでも主体は地域の方々なんだと分かりました。自分の考え方とまったくちがうものだったので、とても勉強になりました。もっと地域性などを考えながら柔軟に仕事に取り組もうと思いました。
- ・とても有意義な時間を過ごすことができました。今日の内容は明日からの仕事の力になります。同じグループの皆さん、講師の方々ありがとうございました。

【②グループ】「地域における生涯学習・社会教育の役割～地域や関係機関とのつながり～」

社会教育主管課職員・公民館管理職員向けの②グループでは、始めにグループ内で自己紹介をしたあと、「地域住民や関係者の巻き込み方・連携」「地域の実態に寄り添う事業の企画や運営」の2つの視点について事例提供やグループワークを行われました。社会教育関係職員2年目の板垣氏と経験豊富な峰田氏より、ご自身の担当されてきた業務や地域との関わり方についてお話いただいたあと、グループごとにお二人の事例の良いと思ったところや聞いてみたいことについて意見交流をしました。まとめた感想や質問をグループごとに発表したあと、質問についてお二人に伝えていただき、最後に安藤氏より講評をいただきました。



② グループの様子 (1)



② グループの様子 (2)

参加者の声

- ・つながりを大切にすることや、自分のアンテナを高くして関心を持って生活していくことの大切さを改めて実感しました。日常の対話からニーズを把握することなど参考になりました。
- ・グループの皆さんと最初の自己紹介から打ち解けられて安心して話せました。2人の事例が、それぞれの立場で伝えてくださってわかりやすかったです。安藤先生のまとめ、さすがでした。
- ・事例をお聞きでき、たいへん有意義でした。やはり、地域に出向き、人とつながりながら、より良いものを模索していきたいと思います。